

66 **①** 3年次 **演習Ⅱ** **東アジア論** ステファニー・A. ウェストン/李 弘杓 先生 担当科目：東アジア論

■演習概要 演習Ⅱ（東アジア論）は、ステファニー・A. ウェストンと九大の法学部の李弘杓先生で14回ずつ担当する。演習スケジュールについては1回目の演習時に通知する。本講義科目は3つの目標があります。1) 21世紀の国際情勢における東アジア諸国の国際地位の確立と役割の可能性について、詳細に述べていく。これに並行して、まず、冷戦後の地域主要国の2カ国及び多国間関係の変遷を、今日の問題として検証する。2) 次に、冷戦の終焉以降、東アジア地域の新しい秩序を把握するのに重要な役割を米国、日本、中国、ロシアがどう果たすのかを検討する。時にオバマ政権や鳩山政権が誕生したり、中国がアメリカおよび日本の経済上重要な“engine”のひとつになったりなどという事情は、どういう影響をこの地域の秩序に与えるのか分析する。3) そして将来、東アジア地域の安定と繁栄を脅かしかうる要因と看做されている伝統的な安全保障問題；つまり、朝鮮半島問題、台湾海峡問題、および南シナ海（South China Sea）問題についても検討する。

今年から、他の大学の学生にもこの科目を登録するようになりました。福大学生は、こういう交流をふまえていろいろな議論をしたり、みなさんも東アジアの

市民として東アジアの過去と将来について考えましょう。そしてこの科目はアメリカ人、韓国人の先生をそろえて、それぞれの見方からこの地域の勉強ができます。講義は日本語でおこなわれます。

■評価基準および方法 自己発言；小問題；中間試験；定期試験

■テキスト等 1. 米中関係冷戦後のこおぞおと展開 高木誠一郎編 2. 東アジア戦略概観 2010 NIDS

■選考重視事項 好奇心と関心の高さ；成績、申込み選考のみ